

一緒に高知の「暮らし」のこと

FUTAGAMI

TAKE FREE

いえとにみ

2023.4

No.7



84 植物教室で、植物図に挑戦
——ボール・スミザーが考える庭づくり——
土の中と土の上、
そして、庭はつながって
生き物たちの暮らしを支えていく
この人に会いたい！
アシスト南国トリマー
災害発生後に
自動車を役立たせるために
牧野博士ゆかりの
フクリンササユリを観に行く

佐川町



津野町



こちらの植物訪ね歩き「佐川町・津野町編」
牧野博士ゆかりの
フクリンササユリを
観に行く
植物ガイドでも人気の高い
牧野植物園の稲垣さんに
6月に見頃の花を教えてくださいました。

【講師紹介】

いな がきのりとし
稲垣典年さん

高知県立牧野植物園アドバイザー
(株)フタガミ 顧問



室戸市出身。かつて牧野富太郎もいた小石川植物園に勤務後、1970年4月より52年間、高知県立牧野植物園に勤めて園の方向性の原型をつくる。定年後の現在は、アドバイザーとして月に数回植物園で植物観察ガイドなどを続けている。

フクリンササユリ

見頃 虚空蔵山／5月下旬～6月中旬頃
天狗高原／6月下旬～7月上旬頃
高さは1m弱ほどになるものも。花はピンク色でほのかに香ります。

四国特有のササユリ

フクリンササユリは、葉の縁がクマザサのように白く彩られた覆輪が特徴のササユリで、佐川町の個体を元に牧野富太郎博士により和名がつけられました。

ササユリは、私が見たところでは、千葉の房総半島から西に分布し四国でも点々と見られますが、四国のものだけが覆輪で、それ以外は覆輪ではありません。そのため、あえてフクリンササユリと名付けられました。

観察会も開催されています

自生するフクリンササユリを高知で見られる場所は、佐川町の虚空蔵山のわんぱく広場付近や、天狗高原のカルストテラス周辺です。両方の場所とも、例年6月中旬頃に観察会が開催されており、季節の植物と一緒にフクリンササユリを楽しめます。

採取はしないで、現地で観る

ひとつ強くお願いしたいことは、「採取して帰らないで、現地で観るだけに留めて欲しい」ということです。近年、この自生地も数が減って群生が無くなり、フクリンササユリは今や希少品種になっています。

大切に守りたい草原植物

ササユリは草原植物です。房総半島をはじめ、伊豆半島や紀伊半島など、ほとんどが海岸に近い所で生育しています。西日本では、中国地方などの山中にもありますが、森林の中の草原部分が無くなると育ちません。

人々の生活燃料が新から電気やガスに切り替わって以降、森林環境と共に大きく変化した植物の生態を、フクリンササユリの減少に感じます。大事に守りたい植物です。

サステナブルな暮らしのお手伝い —— お近くの店舗へご相談ください ——

いえのことにわのこと

FUTAGAMI
HOME & GARDEN

MARUNI
GARDEN

84
ガーデン
デザイン

COMO
Life style shop & Dining

ASSIST

OU
EN SPACE

くろまのこと
Yellow Hat

くらしのこと

ホームセンター
マルエ

Hamart

ホームセンター
プラッ

花井

FDL
FUTAGAMI
DIY LAB

DAISO
ダイソー

IKEDAYA
パラス施設近所館の他出店

Kōba
フタガミ本社

発行／株式会社フタガミ 〒783-0055 高知県南国市双葉台1
発行日／2023年4月 制作・編集／クリケット「季刊高知」編集部

株式会社フタガミ 検索



Web



Facebook



Instagram

84植物教室で、植物図に挑戦

フタガミの84ガーデンガーデン(南国市)では、植物や生き物に見て触れて楽しく学ぶ「84植物教室」を始めました。今回は、植物図を描いた第1回教室の模様をレポートします。

フタガミの「未来への種まきプログラム」として「84植物教室」がスタートし、3月の初回は小学生とその家族16名が参加して植物図を描きました。講師は、高知県立牧野植物園アドバイザーでフタガミ顧問でもある稲垣典年さんです。

なぜ、植物図を描くの？

題材は3月の季節の花、ヤブツバキです。稲垣先生は、

「写真だと平面的で分からない部分が出てきてしまうけれど、植物図はいろいろな角度から観察して描くので植物への理解が深まります」と話します。

さらに、同じヤブツバキでも大きさが小さいと呼び名が変わり侘助ツビスケと呼ばれることなどを伝えて、知識も一緒につけば、植物を描くときに分かることが増えていくと、教えてくれました。

一度描いたら忘れない

いざ、描くとなると子どもも大人も一斉に集中。参加者の間を回って稲垣先生がアドバイスをします。試行錯誤すること約1時間。最後に、描き終えた植物図の発表を行いました。

稲垣先生は、

「今日参加した子どもたちは、自分が時間をかけて観察して描いたヤブツバキを絶対に忘れないでしょう。植物図を描くことは、植物を覚えるきっかけとして、一番早い方法です。また、数年経って同じものを描いてみると、『あ、ここが抜けていた』とか『今度はこう描いてみよう』と気がつくことも出てきます。ぜひいろいろな植物を描く練習を続けていって欲しいです」とメッセージを寄せてくれました。

教室は今後も開催される予定です。



雄しべと雌しべはどうなっている？実物どおりに描こうとじっくり観ます。



遠近感や立体感を出そうと苦戦。先生がお手本に見せてくれた植物図は「リアル！」。



植物図は、葉の付き方や葉脈の入りを丁寧に観察して、実物大で描きます。



つぼみを工夫して描きました。

むずかしかった。

上手に描けてよかった。

楽しく描けました。

遠近とか立体感を出そうとしました。



高い所に花を付けていたヤブツバキの花を、稲垣先生にひとりひとり高枝ばさみで取ってもらいます。



ヤブツバキの花の香りはどんな香りかいっしょに確かめてみます。

ポール・スミザーが考える庭づくりー 土の中と土の上、 そして、 庭はつながって 生き物たちの くらしを 支えていく

庭づくりは子どもたちにとっても、
観察力が磨かれる良い体験。
庭を通じて、ポールさんが考える
「大切にしたいこと」を
教えてもらいました。



イラスト ポール・スミザー

土は、微生物とミミズたちに任せる

ーまず、いい土づくりのコツから教えてください。

土は人が極力手を加えない。掘らない。たい肥を上に乗っただけで、土中の微生物やミミズとかいろんな生き物が穴を開けたりして自然に柔らかくしてくれるから、耕さないで放っておけばいい状態になる。

土が元気だと、当然その上の植物も元気だから、化成肥料は必要ないよ。

植物は、自然に習って植える

ー何を植えたらいいですか？

自然に習ってさまざまな種類をランダムな雰囲気植える庭が理想だね。

ー植えるものはどう選びますか？

難しく考えずに野菜やハーブ、見て楽しめる植物など、植えてみたいと思う物をどんどん植えてみてほしい。いろんな植物が「カ所」にあった方が土の中の菌や微生物が複雑な関係を築ける。例えば、ほとんどの野菜は一年草だから多年草のハーブを混ぜて植えるとかね。

そして、なるべく立体的な庭をつくる。高木、低木、多年草、一年草とか、つる性の植物を植えたりするとい。

ーそれは、なぜですか？

多くの種類のさまざまな大きさや

あと、殺虫剤の無い庭をつくって欲しい。

生き物が減っているのよに気づく

ー今、生物の多様性について感じていることを教えてください。

生き物の種類が減っていることに気づかないまましていると怖いと思うな。日本でもスズメなど当たり前になっていた鳥がいなくなっているけど、毎年少しずつ減っていくと気づかないよね。

自分で庭をつくるということは、実際、自身の手でつくるものにどれだけ生き物が住んでいるとか遊びに来ているということに気づける。観察力も高まって環境を分かるようになるという面からも、子どもたちにはすこくいいと思う。

なんだろうっを大切に

ー読者にメッセージをください。

子どもたちには、これ何？とか、これはどうしてこうなるの？という、不思議に思う気持ちを大事にしてほしい。大人は、子どもの疑問について一緒に調べて、なぜ大事なのか答えて、もっと全体の絵につないであげてほしい。そうすると、ひとつひとつの何だろうがつながってきて、大きく生態系に意識が向くようになると思う。

形の植物があると、いろんな生き物の休憩場所や隠れ場所になるよね。昆虫がいれば、それを食べにくるカエルや鳥も寄って来て、生き物たちのつながり、つまり生態系ができる。

庭が増えると生き物も増える

ー理想的な庭の大きさは？

庭の大きさではなく、大事なのはそこに何が入っているかということだと思う。自分のところから出た落ち葉はたい肥にしてまた庭に戻して循環させることができる、とてもいい。

さらに、自分の家の庭を良くすることで、近所全体の生態系が良くなるというよね。

ー近所全体の生態系ですか？

ひとりが始めた庭づくりを隣の家の人が見て、「こういうのなんかいね」と思ったら始めれば、庭の効果が倍になる。さらにまた隣の人がやり出すと、どんどん緑がつながっていくよね。

離れ過ぎた場所だと生き物が移動しづらいけど、近い場所に緑が増えると、生き物が行き交い始めて、昆虫やカエル、鳥やいろんな種類が集まり出して増えていく。

小さくてもよいので、なるべく多くの人が庭づくりをできればいいね。



【語り手】

ポール・スミザーさん

有限会社ガーデンルームス
ランドスケープデザイナー、園芸家
イギリス生まれ。英国王立園芸
協会で園芸とデザインを学ぶ。
人にも自然生態系にもやさしい
持続可能な環境づくりを全
国各地で行っている。



【おすすめ絵本】

『ジェムくん故郷にカエル』
子どもから大人まで、読めば
ナチュラルガーデンの本質
が分かる絵本。原作・イラスト
・写真／ポール・スミザー
COMO、マルニガーデンで
販売中。

いつもをもしもに 「災害発生後に自動車を役立たせるために」

災害直後は公的な支援がすぐには望めないかもしれません。
電気・ガス・水道などライフラインの中断した状態でも車が無事なら、
明かり、情報、冷暖房やプライバシー確保の一時的な代替手段として利用できます。

日常で心がけるポイント

ポイント①



タイヤ・オイル・バッテリーなどの定期的な点検は、災害後に車を長く使えることにつながります。また燃料は必ずいつも半分以上にキープする習慣をつけましょう。避難する時だけでなく、災害後の燃料補給も困難な状況が予想されます。

ポイント②



キーや自動車の置き場所に注意しましょう。災害後の乱雑な室内でキーが探しにくかった、倒壊物で車が破損して使えなくなったなどの事例が報告されています。キーは複数の場所での保管、駐車は安全な場所、頑丈な建物などを検討しましょう。

ポイント③

役立つグッズを車中に備えておけば更に安心です。

①ヘッドライトやランタンは明りの補助になり、車のヘッドライトやルームライト使用による燃料やバッテリー消費を抑えられます。



②自動車用インバーター(USB・コンセント対応タイプ)があれば、スマホの充電や家電の使用などが可能になり、情報の確保や電源の利用に役立ちます。



いざという時の避難場所になる自動車。災害を想定して日頃のシミュレーションを心がけましょう。



【アシスト南国 トリマー】 堀 桜子さん(23) 勤続4年

この人に会いたい！

技術を身に付けようとがんばる、犬が大好きなトリマーさんを訪ねました！

Q トリマーを目指したきっかけは？

A 高校生の時にペットショップへ立ち寄った時、トリマーさんと犬を預けていたお客さまが嬉しそうなり取りをしているのを目にしたことがきっかけです。もともと犬好きだったので、自分の好きなことをしてお客様に喜んでもらえる仕事ができたらいいなと思い、高知ペットビジネス専門学校に進学しました。

Q フタガミに入った経緯は？

A 専門学校の研修先がフタガミでした。「アルバイトで経験を積んで、一人前になったらうちに来ませんか？」と声をかけてもらい、職場の親しみやすい雰囲気にも惹かれていたので、早速、在学中からアルバイトをして、就職が叶いました。

Q 仕事内容は？

A ワンちゃんのカット・シャンプーと、ペットホテルに来た

ワンちゃん・猫ちゃんのお世話です。経験を積ませてもらい、入社前と比べるとカットは1日かかっていたものが、今では2時間半でできるようになりました。シャンプーは半日かかっていたのが、1時間程度でできるようになりました。

Q 心がけていることは？

A 私自身が飼っていた犬の病気をトリマーさんに見つけてもらった経験があります。大事な命を預かる仕事だと思う

ので、トリミングをする中でワンちゃんの体調や皮膚の状態などいろいろなことに気づけるようになっていきたいと思います。

Q 目指している人は？

A 教え上手で、お客様とのコミュニケーションの取り方も上手な先輩のようになりたいです。私も先輩ができたなら、難しい部分のカットの仕方を絵に描いたり、ワンちゃんのなだめ方を教えたりできるようにすることが目標です。



特 技 / 犬とすぐ仲良くなれる。基本的にポジティブ。
座右の銘 / 好きこそものの上手なれ。
自己分析 / マイペース。
同僚の声 / “明るい”、“がんばりやさん” “根性がある”。
趣味 / 映画鑑賞。
好きな食べ物 / 韓国料理やインドカレー。

ここに行けば会える！ アシスト南国
南国市篠原114 ☎ 088-878-2828